

令和4年度

事務事業評価表(令和3年度の実績評価)

記入年月日
令和4年4月1日

Table with columns for: 事務事業名 (Public facilities comprehensive management plan progress management business), 事業区分 (New/Continued/Independent/Supplemental/Independent), 担当 (060303001010), 所属課 (020201), 課長名 (Finance), グループ (Finance), 担当者名 (Finance), 事業期間 (Fiscal year continuation), and 予算科目 (Accounting items).

法令根拠 平成26年4月22日付総財務第74号総務大臣通知、市有財産跡地等利活用審議会設置要綱、同検討委員会設置要綱

【Do】1. 事務事業の現状把握(その1)
(1) 事務事業の概要
① 事務事業の概要(事務事業の全体像) ② 担当者が行う業務の内容・やり方・手順

Table (2) showing performance indicators: ① 手段 (Activities), ② 対象 (Targets), ③ 意図 (Intentions). Includes metrics for public facilities usage, land use, and consolidation of assets.

Table (3) showing expenditure trends (投入量) by fiscal year (02, 03, 04, 05, 06) and categories like 国庫支出金, 県支出金, 地方債, etc.

Table for internal charges (事業費の内訳) comparing 03 fiscal year actuals and 04 fiscal year budget for 12 commissions (12 委託料).

事務事業名	公共施設等総合管理計画進捗管理事業	事務事業No.	60303001010	所属課	財政課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成26年4月総務省から、各自治体において「公共施設管理計画」を策定し、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するよう要請があった。また、「公共施設総合管理計画」を着実に遂行するため、令和2年度に「公共施設個別施設計画」を策定した。また、令和3年度に公共施設等総合管理計画の改訂を行った。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
不要な施設の跡地利用推進について要望があった。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 健全な財政運営の推進として結びついている。
有 効 性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市有財産のため市が行う事業である。
効 率 性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 施設利用者や受益者との調整を図りながら、統廃合や廃止等を検討していく。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公 平 性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 計画が滞ってしまうため廃止できない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はない。	
効 率 性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 現時点において、最低限の事業費で執行している。
公 平 性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 跡地利用については、公平公正を担保するため跡地利用等審議会において審議をする。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	総務省より令和3年度までの公共施設等総合管理計画の見直しに当たっての留意事項が示されたことにより、公共施設個別施設計画及び各長寿命化計画を反映した形で改訂を行った。 旧猿田小学校の跡地活用募集を行い、1件の応募申し込みがあり審議会の結果を踏まえ候補者を決定したが、事業者側より応募取り下げ願いの提出があり白紙となった。																								
②有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 今後、施設の統廃合が進み、廃止となる施設が増えていく中で、事業の進め方や、事業者決定後における施設の維持管理の問題等を明確にしていく必要がある。		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持																									
	低下																									
(6) 事務事業優先度評価結果		⑦																								
成果優先度評価結果																										

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>